

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	子育て支援研究				
担当者氏名	高原 ひろみ				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	4年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

講義や事例研究、グループワークを通して、子育て支援の意義と目的・方法について学びを深める。

様々な場や対象に即した子育て支援の実際を知り、体験的に学び研究する。

《テキスト》

「演習・保育と子育て支援」小原敏郎編 橋本好市編 三浦主博編 みらい 2019

《参考図書》

適宜、参考図書を紹介する

《授業の到達目標》

保育の専門性を背景とした、相談、助言、行動見本等の子育て支援について、方法と展開について理解する。

様々な場や対象に即した支援の内容と方法・技術を実践事例を通して理解する。

《授業時間外学習》

- ・子育て支援に関する出来事や情報に関心を持つ
- ・子育て支援の場での遊びやおもちゃの準備・作成をする

《成績評価の方法》

平常点60%、レポート20%、定期試験20%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は、保育園、認定こども園の保育教諭経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業の目的と内容、進め方について
2	子育て支援の意義	子育て支援が求められる社会的背景
3	子育て支援の基本的価値：倫理	子どもの権利擁護、保育者の専門性と子育て支援
4	子育て支援の基本的姿勢	子どもの保育とともにを行う保護者への支援に必要な保育者の姿勢
5	子育て支援の基本的技術	子育て支援に必要なコミュニケーション技法
6	園内、外との連携と社会資源の活用	園内における連携・協働と地域における社会資源の活用
7	地域子育て支援活動	子育て支援の内容、身近な地域での取り組みについて
8	子どもセンターの見学	常磐会学園子どもセンター「ときわっこ」における子育て支援の現場を知る
9	子どもセンターから学ぶこと	常磐会学園子どもセンター「ときわっこ」の見学から学んだことを話し合い、子育て支援の理解を深める
10	グループワーク①	事例検討：保育者の専門性と子育て支援の実際
11	グループワーク②	事例検討：特別な支援を必要とする保護者への支援
12	グループワーク③	事例検討：問題・課題のある保護者への支援
13	場面の違いに応じた子育て支援	日常会話・文書の活用、行事・環境の活用と子育て支援の方法
14	子育て支援の展望と課題	子育て支援の展望と課題について考える レポート作成の詳細
15	まとめ	レポート作成と発表